

科目名	日本語	英語科目名	Japanese	
開講年度・学期	平成 27 年度・通年	対象学科・専攻・学年	3 年・留学生	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	3 単位	単位種類		
担当教員	多田哲久（非常勤講師）	居室（もしくは所属）	非常勤講師控室	
電話		E-mail		
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準	
	1. より自然で適切な表現で話せること。	⑥	E	f
	2. レポート・論文などを正確に読めること。	⑥	E	f
3. レポート・論文などを論理的に書けること。	⑥	E	f	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
到達目標 1-3：中間試験、定期試験、課題、受講態度で評価する。				
評価方法				
前期中間・後期中間試験および前期期末・後期期末試験の平均点の 60%、課題 20%、受講態度 20% で評価する。				
授業内容				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の概観 2. 論文読解・第 1 課「異文化適応」 3. 論文作成・第 1 課「作文の基本 (1)」 4. 論文読解・第 2 課「いじめ」 5. 論文作成・第 2 課「作文の基本 (2)」 6. 論文読解・第 3 課「衝動買いを誘導する」 7. 論文作成・第 3 課「課題の提示」 8. 前期中間試験 9. 論文読解・第 4 課「ビデオカメラの人間工学」 10. 論文作成・第 4 課「目的の提示」 11. 論文読解・第 5 課「多様化の中のテレビ」 12. 論文作成・第 5 課「定義と分類」 13. 論文読解・第 6 課「フリーター」 14. 論文作成・第 6 課「図表の提示」 15. 論文読解・第 7 課「安全でおいしい水を飲むために」 16. 前期期末試験 17. 授業の中間整理 18. 論文作成・第 7 課「変化の形容」 19. 論文読解・第 8 課「『まじめ』という言葉」 20. 論文作成・第 8 課「対比と比較」 21. 論文読解・第 9 課「がん告知」 22. 論文作成・第 9 課「原因の考察」 23. 論文読解・第 10 課「論文を読む①全体構成・序論」 24. 後期中間試験 25. 論文作成・第 10 課「列挙」 26. 論文読解・第 11 課「論文を読む②本論その 1」 27. 論文作成・第 11 課「引用」 28. 論文読解・第 12 課「論文を読む③本論その 2」 29. 論文作成・第 12 課「同意と反論」 30. 論文読解・第 13 課「論文を読む④結論」および第 14 課「論文を読む⑤総合練習」 31. 論文作成・第 13 課「帰結」および第 14 課「結論の提示」 32. 後期期末試験 				
キーワード	表現、レポート、論文、読解、作成			
教科書	アカデミック・ジャパニーズ研究会、2002、『大学・大学院 留学生の日本語 3 論文読解編』アルク。 アカデミック・ジャパニーズ研究会、2002、『大学・大学院 留学生の日本語 4 論文作成編』アルク。			
参考書				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目	日本事情			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
授業では、論文読解と論文作成の 2 つの教科書を、交互に勉強していきます。また、書き取りや発表などの課題を適宜課します。その他、発音、漢字、文法・文型、ことわざ、擬音語擬態語など、必要に応じて指導します。楽しく勉強しましょう。				
シラバス作成年月日	平成 27 年 3 月 13 日			